

2017.10.7

137 回稲門フィラテリー切手教室

郵便切手の誕生とペニーブラック

安藤 裕

1. イギリス18～19世紀の郵便事情
2. ローランド・ヒルの改革案
3. 郵便切手の原案を一般に公募
4. 切手の印刷から発行、発売まで
5. 世界最初の郵便切手
6. 切手収集の愉しみ

1. イギリス18～19世紀の郵便事情



1837年ごろの郵便馬車 (J.Shayer 画)

外の座席に4人の客が乗っている。後部座席に乗っている護衛らしき人は郵袋を落とそうとしている（郵便物の配達とみられる）。手前の女性が棒の先に郵袋をつけて護衛に渡そうとしている（郵便物の集配とみられる）。馬車はスピードを維持するために、小さな町や村では停車することはせず走行したまま郵袋の受け渡しすることが一般化していた。通りに面した郵便局などでも、2階の窓を利用して郵袋の受け渡しを行っていた。



1830年ごろの郵便配達人

当時、郵便料金は受取人払いであり、郵便配達人は各戸を回って配達してその都度料金を回収しなければならなかった。不在による再配達や転居、受取拒否などにより料金の徴収は極めて不能率であり 国の歳入に大きな打撃を与えた。

2. ローランド・ヒルの改革案

1837年1月に、ローランド・ヒル（1795～1879）は「郵便制度改革—その重要性と必要性」と称するパンフレットをまとめ広く一般に公表した。

- （1）イギリス本国及びアイルランドにおける郵便料金は、 $\frac{1}{2}$ オンスあたり1ペニーとして、従来の距離制料金制度は廃止する。
- （2）郵便料金はすべて 前納制とする。
- （3）その為、料金の前納を示す紙片（切手）を印刷した封筒を全ての郵便局で売り出す。
- （4）私製の封筒を使用する人のために、「消印を押すのに十分な大きさの紙片を作りその裏に糊を引いて、封筒に張り付けるようにする。

1839年8月17日に、「1ペニー郵税法案」として議会の承認を得て、正式な法律として施行されることとなった。

3. 郵便切手の原案を一般に公募



Fig 25 1839 Treasury Competition entry submitted by James Chalmers of Dundee

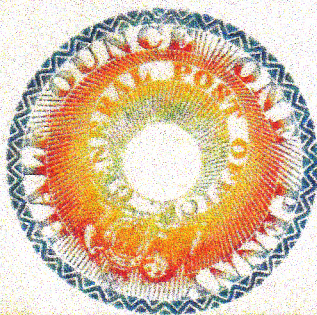


Fig 26 1839 Treasury Competition entry submitted by William Oldham



Fig 27 1839 Treasury Competition entry submitted by Charles F. Whiting



Fig 28 1839 Treasury Competition entry submitted by Sir George Mackenzie



Fig. 15. Three essays by Charles Whiting

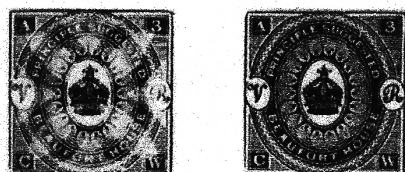
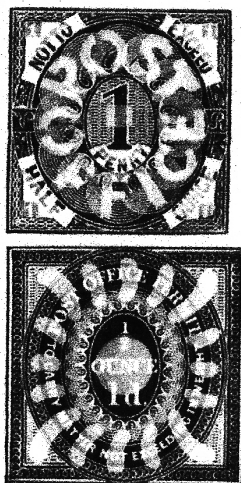


Fig. 16. Two essays by Whiting, with check letters in the corners



Fig. 17. Further essay by Whiting

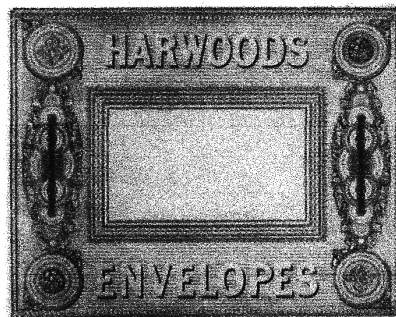


Fig. 18. Essay for the Harwoods envelope, submitted by Charles Whiting. The illustration is reduced in size



Fig. 19. Wyon essay in india ink

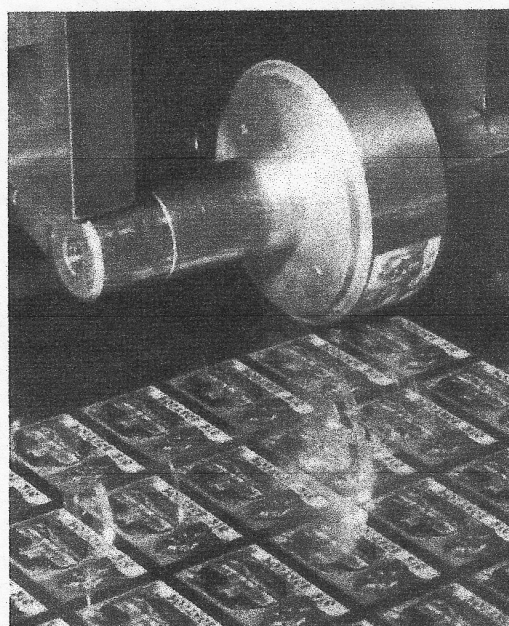
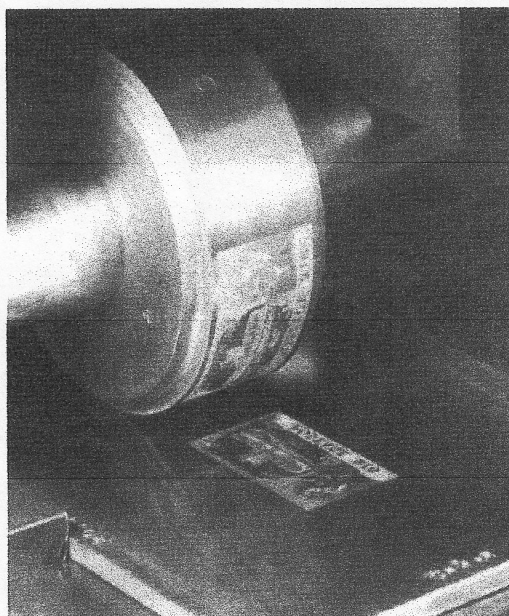


Fig. 20. The Wyon City Medal of 1837

公募した切手の原案

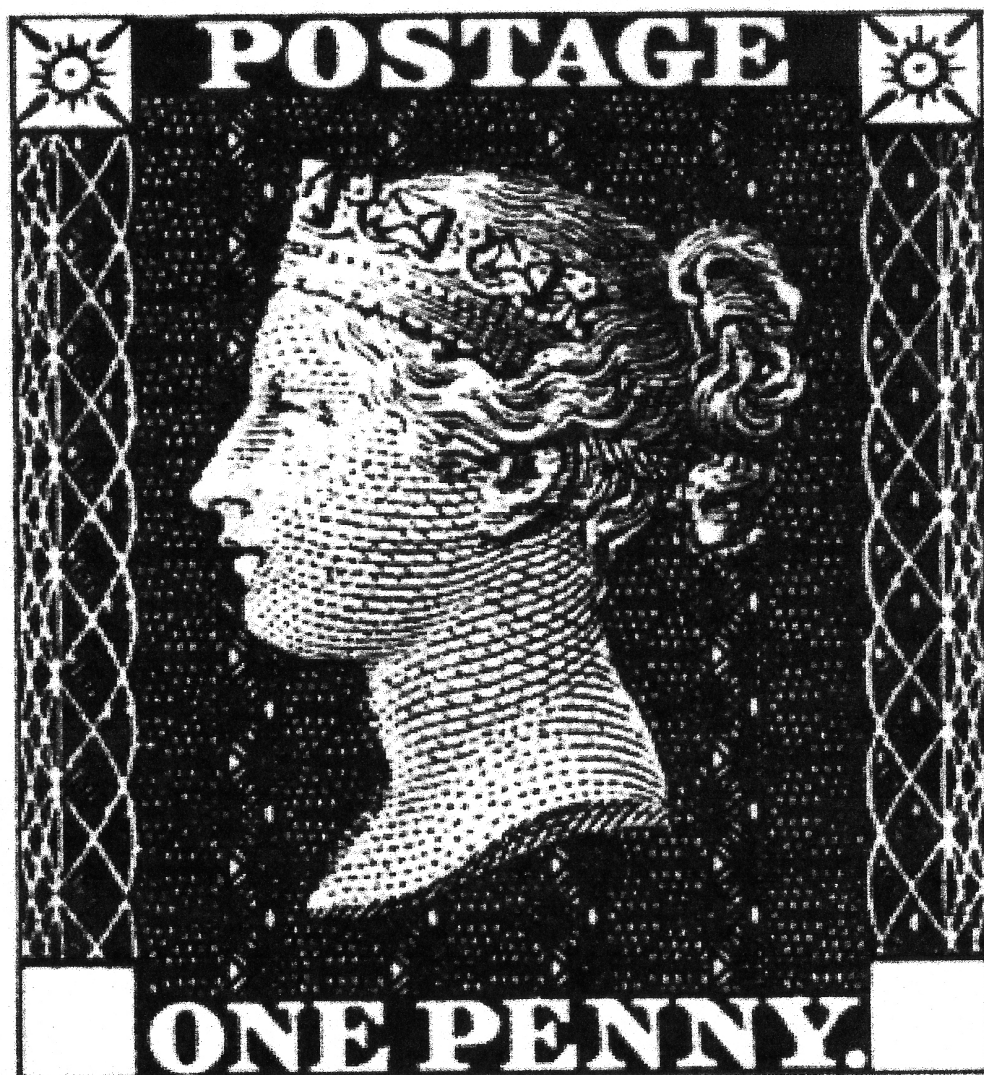
Charles Whiting の例。1839年8月23日に公募告示がなされ10月15日に締め切った。2600件のアイデアの中から4件の佳作が決まったが、そのまま採用されたものは無かった。大蔵省は ①印面付きカバー ②印面付き封筒 ③切手 ④印面付きの紙片の4つの案を準備した。

4. 切手の印刷から発売まで

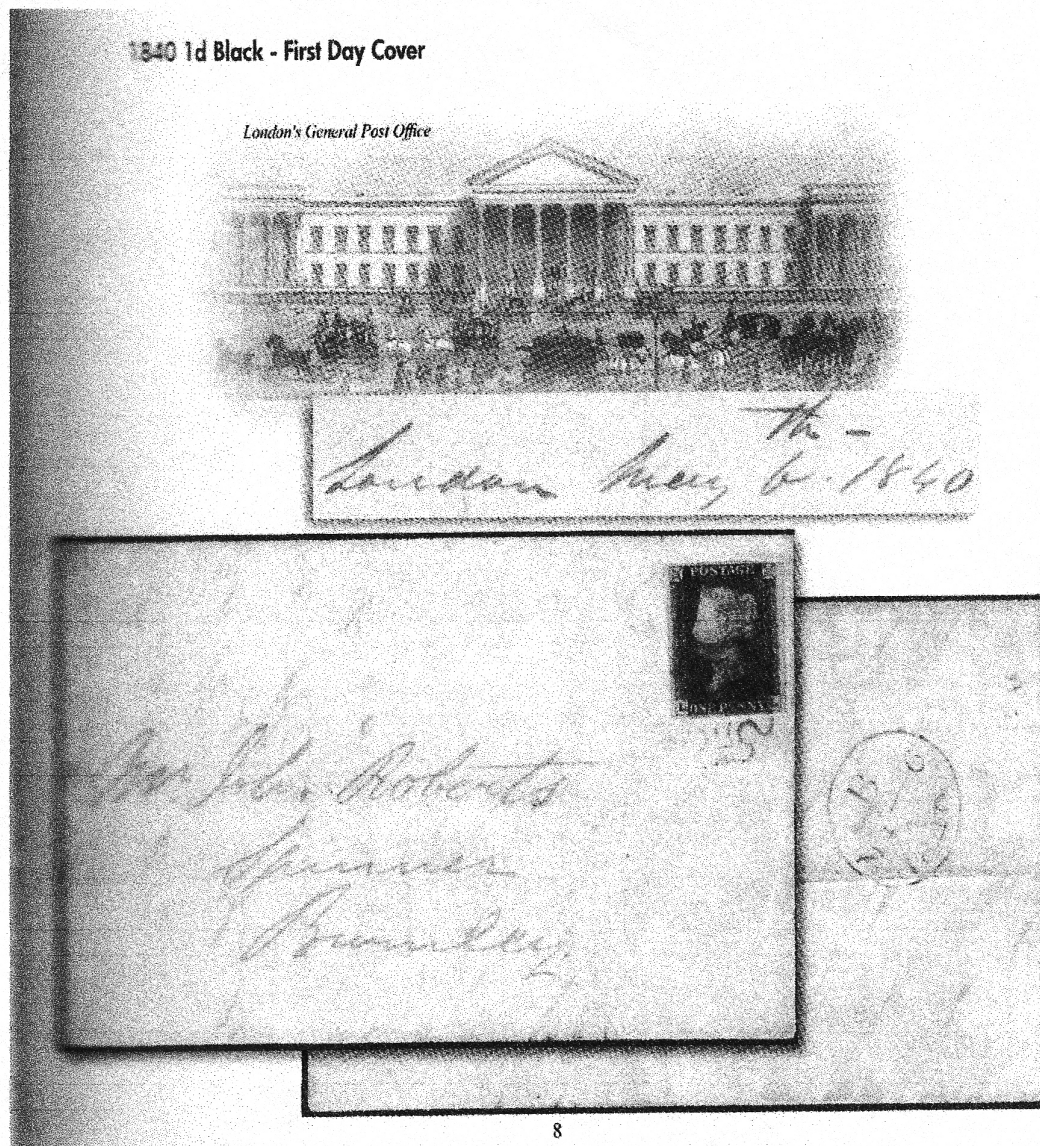


Although the above illustrations are modern, they show the basic principles as employed by Perkins, Bacon. Above, top, taking an impression from the original die. Above, transferring the impression onto the printing plate.

5. 世界最初の郵便切手







ファーストデイ・カバー

1840年5月6日付けの世界で初めて切手が封筒に貼られて
 使用の用に供された。現在世界に67通存在しており
 日本にも数通存在していると見られる。しかし、初日を示す
 日付が明瞭に確認できるアイテムは少なく、また切手のマージンが
 充分なアイテムはさらにすくない。

自己紹介

安藤 裕 （あんど う ひろし）

1939年生まれ

住友商事 三井住友ファイナンス&リース退職

現在 日本郵趣協会評議員。全日本郵趣連合会員。

Royal Philatelic Society London 会員

切手収集 中学1年から大学、在勤中は中断し退職後再開。 イギリスのクラシックを収集。ペニー・ブラック、ペニー・レッドを専門に収集中。

受賞歴	J A P E X 2 0 1 0	金銀賞
	J A P E X 2 0 1 5	金賞
	全日本郵趣連合2016	金賞
	M E L B O U R N E 2 0 1 7	金銀賞